

(記入例)

様式第7の2 (第5条の3関係)

製造所
①危険物貯蔵所変更許可及び仮使用承認申請書
取扱所

③ 殿		② 年 月 日	
④申請者		住所 (電話)	
氏名			
⑤設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所	⑥		
⑦設置場所の地域別	防火地域別	用途地域別	
設置の許可年月日及び許可番号	⑧ 年 月 日 第 号		
製造所等の別	⑨	貯蔵所又は取扱所の区分	⑩
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量	⑪	指定数量の倍数	⑪
位置、構造及び設備の基準に係る区分	⑫ 令第 条 第 項 (規則第 条 第 項)		
変更の内容	⑬		
変更の理由	⑭		
着工予定期日	⑮	完成予定期日	⑮
その他必要な事項			
※受付欄	※経過欄		※手数料欄
	許可年月日 許可番号		
仮使用の承認を申請する部分		別添図面のとおり	
※受付欄	※経過欄		※手数料欄
	承認年月日 承認番号		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 この申請書は、移送取扱所以外の製造所等について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。
3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
6 ※印の欄は、記入しないこと。

(記入例)

- ①申請に係る施設区分以外を取り消し線で抹消する。
- ②申請書の提出日を記入する。
- ③あて先は、「上尾市長」と記入する。
- ④「申請者」欄は、原則として当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
※申請手続きを代理人を定めて申請する場合は、委任状を添付する。
- ⑤「設置者」欄は、当該危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑥「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- ⑦「設置場所の地域別」欄は、都市計画図により確認し、記入する。
- ⑧「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・許可番号を記入する。
※設置許可証を参照すること。
- ⑨「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑩「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。
【例】屋内貯蔵所、屋外タンク貯蔵所、給油取扱所、一般取扱所
- ⑪「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」欄を以下のように記入する。ただし、類及び品名がそれぞれ異なる場合には、指定数量の倍数の合計を記入する。
※指定数量の倍数の記入にあつては、小数点第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入すること。

【例1】 類別	品名	最大数量	指定数量の倍数
第4類	第1石油類（ガソリン）	8,000ℓ	40倍

【例2】 類別	品名	最大数量	指定数量の倍数（合計）
第4類	第1石油類（ガソリン）	8,000ℓ	43.25倍
〃	第2石油類（灯油又は軽油）	3,250ℓ	

- ⑫「位置、構造及び設備の基準に係る区分」欄は、当該危険物施設の変更後に適用される位置、構造及び設備の基準に従い条項を記入する。

【例】屋上設置のボイラーの一般取扱所の場合

令第19条第2項（規則第28条の57第4項）

顧客に自ら給油等をさせる屋外給油取扱所（セルフスタンド）の場合

令第17条第5項（規則第28条の2の5～規則28条の2の8）

(記入例)

- ⑬「変更の内容」欄は、位置、構造、設備の変更項目を簡記し、項目が多い場合は、「別紙のとおり」として別紙に記入する。
- ⑭「変更の理由」欄は、概要を簡記する。
- ⑮「着工予定期日」、「完成予定期日」欄は、「許可後即日」及び「着工後何日」等と記入する。